



# ニコニコ通信

「受けるよりは 与える方が幸いである」

(使徒言行録20章35節)

## 平成30年度を終えて

ニコニコ推進委員長 山村徹

いつもニコニコ活動にご賛同・ご協力を賜り、ありがとうございます。

「社会の皆様にはいけない」弊社の再建当時、社会の皆様がお寄せ下さった温かい励ましに心より感謝しつつ、私達もまたこの恩を少しでも社会の皆様にお返しできるようにと、先達の強い思いが我々の活動の礎です。

昨年10月18日、ニコニコ活動の生みの親でもあり長きにわたりリーダーとして先頭に立って活動を続けてこられた、岩原侑元社長が天に召されました。経営危機を乗り越え社員一人一人が当たり前の日常を取り戻せた喜びを表す為、ニコニコ活動という形で始められた社会奉仕活動。私達はその起源を忘れることなく、今後も変わらずまた次の世代へと、笑顔の輪を繋いでいきたいと願っております。

今年度は本社で第40回目・東京で第32回目となるニコニコチャリティバザーをそれぞれ天候に恵まれて開催させて頂くことができました。両会場とも大変多くのお客様に会場頂き、「毎年楽しみにしているよ」「頑張ってるよ」「の温かいお声を多数賜りました。また、お取引様をはじめ地域の

皆様、社友の皆様からは多くの献納品を頂戴し、模擬店の設営に駆けつけて下さった皆様にも多大なご支援を賜りました。このような貴重なお力添えと時間を与えて下さる皆様のお心に、改めて心より感謝申し上げます。

平成30年は、西日本を中心とした自然災害が多く発生した年でもありました。被害を受けられた方々に、日本赤十字社を通じて、7月豪雨災害義援金・大阪府北部地震災害義援金・米原市竜巻災害義援金をそれぞれ送らせて頂きました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げますと共に、被災地の日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

また今年度はニコニコ活動を続けてきて、本当に嬉しく喜ばしい出来事がありました。当社の再建時から紙面でバックアップして下さいている㈱ドラッグマガジン様主催の「ヒット商品・話題商品の各賞表彰」において、昨年から設けられた特別賞に当社のニコニコ活動を「社会貢献賞」という形で表彰して頂きました。弊社薬事事業でお世話になります全国の卸様12社と有力小売様41社の審査により選考されている荣誉ある賞です。信仰と事業の

両立という先達の教えを、皆様のご協力を得ながら奉仕という形で表す姿を評価頂けたことは、大変有難く感謝に堪えません。  
次年度におきましても、ニコニコ活動へのご支援とご鞭撻のほど、何とぞ宜しくお願い申し上げます。  
感謝

## 平成30年度 実績報告書

期間 平成30年3月1日～平成31年2月28日

(単位：円)

期首募金残高	7,471,994	平成30年度 献金総額	4,202,420
平成30年度募金総額	3,849,708	止揚学園	800,000
個人献金 (3月度～2月度) 等	1,586,747	近江八幡市内作業所	600,000
本社バザー-収益金	967,154	滋賀県児童福祉入所施設協議会	500,000
東京バザー-収益金	460,832	アジア教育友好協会 (AEFA)	300,000
本社口ビー売上金 (3割)	752,025	ワールド・ビジョン・ジャパン	100,000
よし名刺 (7,600枚)	76,000	日本赤十字社 (7月豪雨災害義援金)	500,000
ありがとうカード (139枚)	6,950	日本赤十字社 (大阪府北部災害義援金)	100,000
		日本赤十字社 (米原市竜巻災害義援金)	100,000
		日本家庭薬協会(7月豪雨災害義援金)	10,000
		その他のクリスマス献金 等	192,420
		【積立金】100周年事業積立金	1,000,000
		期末募金残高	7,119,282

## 第40回

## ニコニコチャリティバザー(本社)を

## 開催しました

製造部 中村 仁美

11月10日、記念すべき第40回目のニコニコチャリティバザーが開催されました。前日準備の際は雨が降っていましたが、当日は風が強い日ではありましたが晴天に恵まれ、暖かな気候の中でバザーを開催することができました。

私は小学生の頃から毎年このバザーにお客様として来ていて、年に一度の楽しみでした。当日バザーに来ている小学生を見かけると、お小遣いを握り締めて3つ下の妹とはぐれないように手を繋ぎ来ていたことを思い出し、とても懐かしく思いました。

私の担当は揚げ物コーナーでした。シャッターのすぐ横で準備をしていたのですが、たくさんのお客様が早い時間から大きなエコバッグを持ち、時計を何度も見ながらオープン待ちをされている姿に驚きました。そしてもっと驚いたことは、10時30分オープンだったのですが、8時からオープン待ちをされている方がいたことです。カウントダウンが終わると、まるでお正月の初売りであるかのようにたくさんのお客様が一

斉に売場を目指して走り出し、その光景にはとても圧倒されました。

大きな声を出してポテトやコロツケをアピールし、またどのようにアピールしたらお客様に購入していただけるか自分なりに考えながら販売に取り組みました。大好きな接客をしてたくさんのお客様とコミュニケーションをとることができ、忙しく大変な部分もありましたが本当に楽しい初バザーになりました。来年はもっと近江兄弟社のことをアピールしていけるように学習し、知識をつけていきたいと感じました。



大阪営業所 松尾 崇志

今回が人生初めてのバザー参加でした。なので、どのような事をするのか分からないことが多く、少し不安でした。

当日、準備をしていると、献納品が多くとてもびっくりしました。また、準備が終わりバザーの開始時刻になったと同時に、大勢のお客様がダッシュで売り場まで来てすぐに商品を確保されていく姿に驚き、これは接客が大変そうだなと感じました。私は化粧品を担当していましたが、値段交渉の対応が全く分からず、値段の設定などが難しく大変でした。



お客様の人数が多く、効率よく対応することが出来なくお待たせすることが多かったのが今回のバザーでの反省点です。次回はスムーズに接客できるように頑張ります。

製造部 大橋 澄人

今回、初めてバザーに参加させていただきました。最初に、バザーにいられている方の人数を見てすごくびっくりしました。すごく緊張してしまいました。お客様と話しているうちに緊張は消えていきました。こうしてお客様と話す機会が私自身あまり今までなかったことなので、お客様と話すことの大切さや商品が売れることの喜びを知ることが出来ました。仕事でも、お客様の気持ちを考えるのと同じで、社員やパートナーの気持ちを考え行動していきたいと思っています。バザーに参加させていただきました。ありがとうございました。



第40回ニコニコチャリティバザー収支報告書(本社)  
平成30年11月10日(土)開催

<b>【収入の部】</b>		
売上高		1,469,375
当売上		901,565
食券・ワイン・どらやき(前売)		488,940
募金箱		1,111
特別献金		252,180
<b>【支出の部】</b>		
仕入高		643,802
雑貨仕入・食材費等		283,998
ワイン・どらやき		359,804
経費		111,710
光熱費等		
<b>収益金</b>		<b>¥967,154</b>

バザーの収益金は、災害に遭われた地域の復興支援のために、また、様々なハンディキャップを持つ方々の支援に力を注がれている団体を中心に、その全額を献金としてお届けします。



12月19日・止揚学園  
ニコニコ訪問

OAS西日本 岡本 貴雄

12月19日に止揚学園の餅つき大会に参加させて頂きました。自身、餅つきを行ったのは10年前に実家で行って以来で、当日はお餅にあんこやきなこをまぶしたり、お雑煮用にお餅を丸めたりさせて頂きました。つきたてのお餅は柔らかく粘り気があり、打ち粉をしていてもすぐに手にくっつくため手際よく行わないといけず、また皆さんのお餅をつくペースも早くどんどん出来上がっていました。最終作業に追われていました。出来立てをいざ食べてみると市販のお餅より柔らかく甘みもあり、大変美味しく頑張ったかいがあったと感じました。

また今回、近江兄弟社として止揚学園の方の支援活動を行っていることを初めて知り、止揚学園の方々にとって大きな手助けになっていることを皆さんのお話から実感しました。来年も機会を頂ければなら参加させて頂きたいと思っております。



特別賞(社会貢献賞)を  
いただきました

去る2月4日、㈱ドラッグマジンと八千代会主催の「第31回ヒット商品賞・話題商品賞表彰式」が東京・湯島で開催されました。

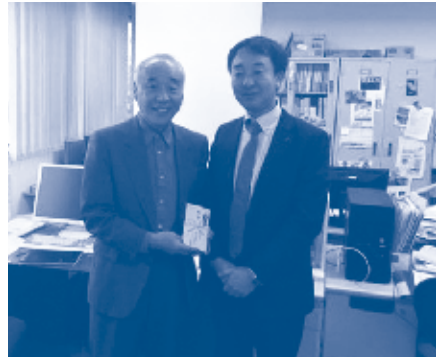
毎年、全国の有力薬局・薬店・ドラッグストア企業の投票による審査で選出された「商品」の表彰が実施されていますが、昨年の第30回記念から特別賞が設けられ、2年目となる今年、「第31回特別賞」が当社のニコニコ活動に対して授与されました。

以下は表彰式でご紹介頂いた表彰理由です。

『多方面にわたる社会事業を展開するとともに、次世代の人材育成や災害地の復興支援に向けた積極的な援助運動を約40年前から行っておられます。また、創業90周年を迎えた平成22年にはその記念事業としてラオスに小学校を建設し、平成29年にはタイにも小学校を建設されました。このような、次世代の人材育成や災害地の復興支援に向けた積極的な援助運動に多大な貢献をされた功績が高く評価され「第31回特別賞(社会



名古屋教会 松浦牧師と



AEFA谷川理事長と

今年も、社会福祉施設やNPO法人、近江八幡市内の作業所、そして私たちがお世話になっている教会を訪問し、「クリスマス献金」をお届けしました。私たちの献金が、たくさんの方の笑顔に繋がることを心より願っています。

本社ロビーでの商品販売について

本社ロビーで販売している近江兄弟社商品の売上代金の3割は、ニコニコ献金として活用されています。

今年度も多くの皆さまにお買い上げいただくことが出来ました。なかでも、ロングセラーの生活常備薬「メンタム15g」の復刻版パッケージは、本社ロビーだけの限定販売のため一番人気の商品となっています。



「貢献賞」に決定しました。』今回の受賞を励みに、これからも息の長い活動を目指したいと思います。

皆様のご支援、ご協力のおかげで平成30年度も無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。  
ニコニコ推進委員会

